第62号　　平成29年2月10日発行

# 兵庫県のり漁場環境情報（鹿ノ瀬海域 11 号）

兵庫のり研究所

依然としてユーカンピアが多く確認されています。今回調査は上げ潮時で、大阪湾から流入する海水の影響がこの海域東部まで及んでいましたが、明石海峡部周辺海域の窒素が２μｇ at / L前後に減少しているため、窒素は東部域で１μｇ at / L台、中央から西部域で１μｇ at / L以下の低い値でした。ユーカンピアの細胞数等については本日発行の珪藻赤潮情報をご覧下さい。

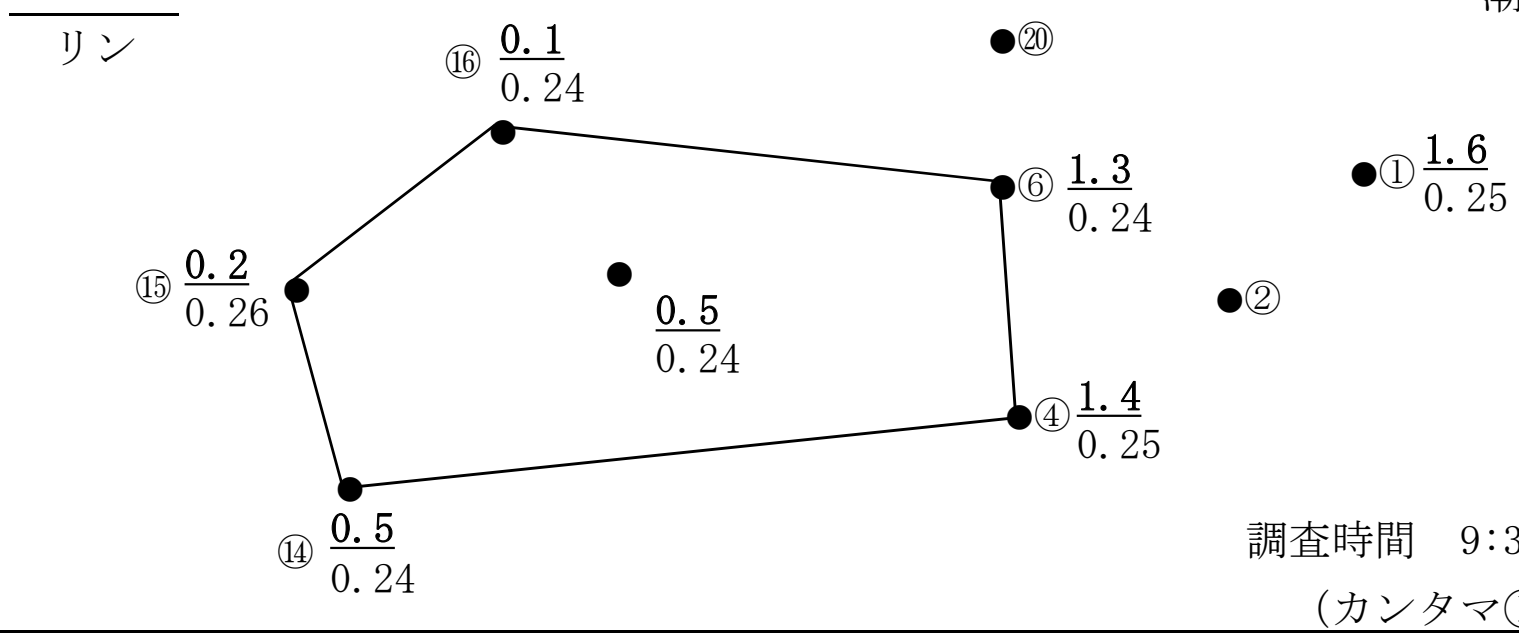
（水温）漁場平均9.9℃。　（塩分）平均31.57psu。前回調査（31.65psu）より0.08psu低い。
（栄養塩、珪藻）この海域でのユーカンピアの発生量は概ね前回（2/1）調査と同じ状況であったが、播磨灘全体的に増加している。大阪湾に面する神戸地先や淡路東浦海域では小型珪藻の大量発生による赤潮は見られていないが、ユーカンピアやその他珪藻が確認されており大阪湾全体的に栄養塩が大きく減少していることもあり、明石海峡周辺海域の栄養塩が低い状況にある。

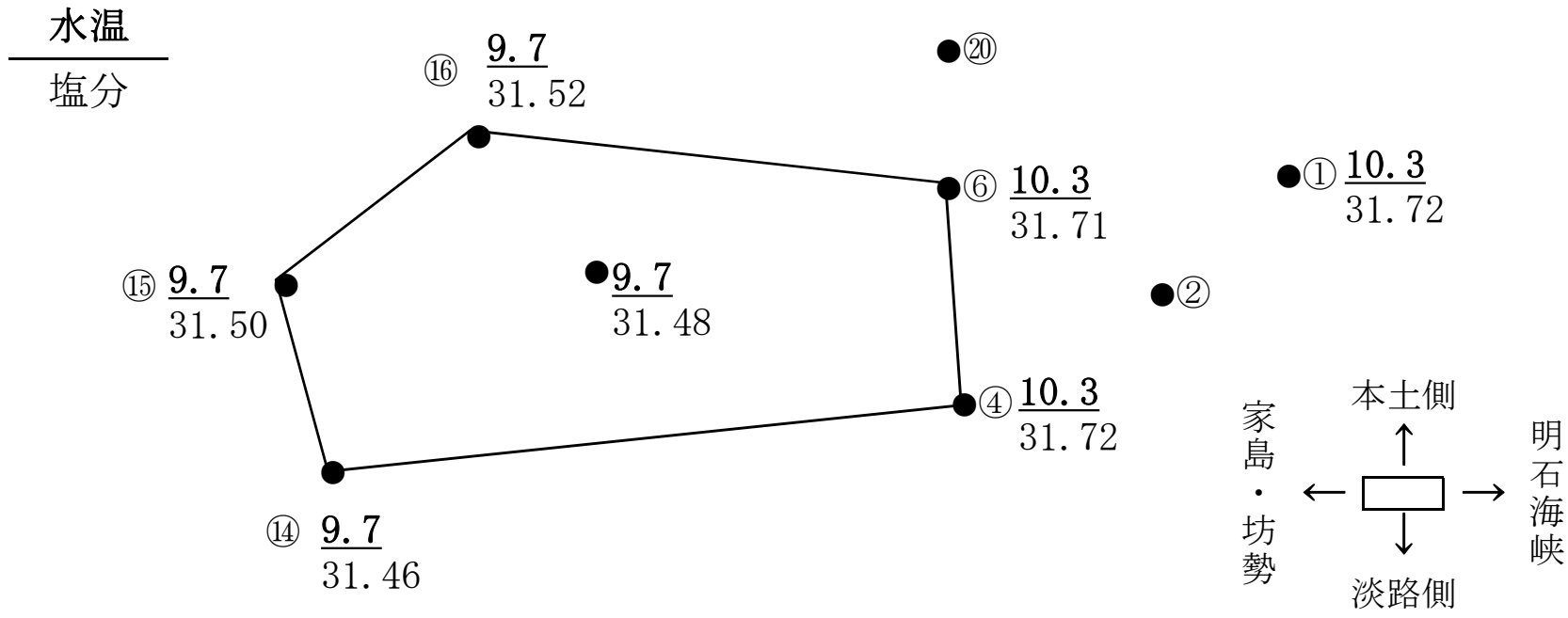
| | 前回値 | 今回値 | 平年値 | 昨年値 |
|---|---|---|---|---|
| 水　温 | 10.3 | 9.9 | 9.0 | 10.0 |
| 窒　素 | 1.4 | 0.7 | 2.0 | 1.9 |
| リ　ン | 0.36 | 0.25 | 0.35 | 0.33 |
| | (2/1) | | | (2/10) |

平成29年2月9日調査

栄養塩図

潮：上げ潮




調査時間　9:31～10:11
（カンタマ①　7:40）

水温・塩分図